

第405回難研セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日時：平成20年2月26日（火）16:00～17:00

場所：難治疾患研究所〔駿河台地区〕2ゼミ

演者：廣瀬 謙造先生

（名古屋大学大学院医学系研究科・細胞生理学分野 教授）

演題：イメージングによる細胞機能解析

要旨：

生命を生命たらしめている特徴のひとつとして、その躍動感がある。一見静的に見える生体の恒常性すらも様々な分子群がかかわりながら躍動的に物質の代謝が行われている動的な状態に支えられている。にもかかわらず、この躍動感そのものを分子的に解析する手段、すなわち生きたままの臓器や細胞でどのように分子が躍動的に振舞うのかを知る手段はあまり多くはない。イメージング法は近年注目されている方法であり、分子がいつどこでどのような状態にあるかを生きた細胞で追跡することを可能にし、時間と空間というコンテキストで分子が細胞機能を構築する仕組みを理解することに貢献すると期待されている。我々は、IP₃、NO、グルタミン酸といった細胞内あるいは細胞間の情報伝達において鍵となるシグナル分子についてイメージングを行う技術を開発し、細胞機能解析への応用を図ってきた。本セミナーでは、我々がこれまでに得た知見を紹介する。また、イメージング法は、RNAi技術など異種の技術と組み合わせることによってより大きなポテンシャルを持つと考えている。この視点から見た今後の展望についても触れたい。

連絡先：難治疾患研究所形質発現萩原正敏（内線5836）

共催分野：難治疾患研究所分子病態木村彰方（内線4905）